

教育委員会 9 月定例会 会議録

- 1 開催日時 令和 5 年 9 月 6 日 (水) 午後 4 時から午後 5 時30分まで
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 丸 山 陽 一
同職務代理者 近 藤 守
委 員 塚 田 まゆり
委 員 茅 野 理 恵
委 員 鷲 澤 幸 一
- 4 説明のために会議に出席した者
教 育 次 長 藤 澤 勝 彦
教 育 次 長 勝 野 学
教育次長副任兼
学校教育課長 前 島 卓
教育次長副任兼
家庭・地域学びの課長 野 池 達 朗
総 務 課 長 北 島 克 彦
保健給食課長 山 口 恭 司
学 校 支 援 官 酒 井 好 和
文化財課長補佐 山 本 知 子
総務課長補佐 穂 川 さゆり
- 5 書 記 総 務 課
庶務担当係長 児 島 真 季

丸山教育長が開会を宣した。

<教育長あいさつ>

9月に入ったが、まだまだ日中は暑く、熱中症対策を怠ってはいけないと思っているところである。市内小・中学校は、8月下旬に夏休みが終わり、2学期に入っているが、新型コロナウイルス感染症による学級・学年閉鎖が夏休み前に比べて増えていることが気掛かりである。これは長野市に限ったことではなく、全国の学校で学級閉鎖が相次いでいる状況ということである。先月、医師会の先生方と懇談する機会があり、お盆明けは感染者が増えているという話があった。昨日テレビで報道されていたが、インフルエンザの集団感染による学級閉鎖も出てきている。感染者数は全国的に増加傾向にあるようであるが、4年ぶりに夏祭りなどが実施されるなど、夏休みやお盆で人の流れが多かったことや、暑さによる免疫力の低下や疲労などが原因ではないかと思う。私の身近な職員も、熱中症からくる倦怠感と思い受診したところ、インフルエンザであったこともあり、判断が難しく、まだ注意をしていく必要がある。

また、新しい変異株「エリス」が出てきたという情報もある。これは、重症化は少ないが、喉の痛み、発熱、咳の症状があり、感染力は今までと同じかやや強いということである。これまで同様、手洗いや換気、必要に応じてマスクの着用が必要であり、重要なことだと考えている。

先月26日に、長野上水内教育会館において、第17回長野上水内中学校生徒会サミットが行われた。4年ぶりに一堂に会し、25校の生徒会の役員約50人が活発な意見交換を行った。発表や意見を聴くと、各校の生徒会を代表する役員だけあってしっかりしており、頼もしさを感じたところである。学校や教育委員会に対する意見、要望についても、参考になるものであった。今後も、子ども基本法の趣旨に則って、生徒たちの意見や希望を聴き、学校運営や授業改善など市の施策に反映できるようにしていきたい。先日の新聞記事にあったが、県内5校の「東部」という名が付く中学校の生徒会がウェブで意見交換をしたということである。長野上水内中学校生徒会サミットにも、さらなる発展、充実を期待したい。

<協議事項>

協議1号「長野市教育委員会事務局処務規程の一部改正について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

北島総務課長が説明した。

- ・市長部局において、部長の専決事項の範囲を見直すことに伴い、その例に準じて改正するもの
- ・10月1日から新たに導入される会計年度任用職員管理システムの運用を円滑に行うことをきっかけに見直すものである。

委員 部長による決裁を課長ができるようになることで、業務負担の軽減等があるのか。
北島総務課長

決裁数が多く、システム化することで操作も増えるため、部長から課長に権限を委譲するよう市長部局が考えたようである。

委員 新しいシステムの決裁は押印で行われるのか。

北島総務課長

押印ではなく、パソコン上で行われるものである。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

協議 2 号「長野市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則（案）
及び長野市特定地域学校選択制度について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

前島教育次長副任兼学校教育課長が説明した。

委 員 篠ノ井村山地区から信里小学校や篠ノ井西中学校へ通うコースがあるが、川中島
中学校の方が近い。そちらへの働き掛けも行っていく必要があるのではないか。

前島教育次長副任兼学校教育課長

確かにそのルートが最もスムーズであり、バスも出ているので、希望が出てくれ
ば考えていかなければならない。現在のところ、そうした希望は出ていない。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

<一般行政報告>

報告 1 号「市議会 9 月定例会で論議された主な政策課題等について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤澤教育次長が主なものを中心に説明した。

- ・学校の老朽化対策について
- ・学校トイレの洋式化について
- ・小・中学校特別教室へのエアコン設置について
- ・学校体育館のトイレ整備について
- ・SaSaLANDについて
- ・小・中学校の更衣室の整備について
- ・教育環境の整備について
- ・物価高騰による学校給食費について
- ・学校給食の無償化について
- ・旧作新学校本館保存整備事業補正予算について
- ・南部図書館耐震補強外改修工事について

委 員 学校のトイレの洋式化とあるが、まだ和式が多く残っているということか。また、
大体どのくらい残っているのか。

北島総務課長

昨年度末の段階で、67%ほどの洋式化が済んでいるという状態である。

委 員 家庭でも、和式トイレがほぼない状態だと思うので、学校のトイレに行きたくな
い子もいるのではないか。

丸山教育長

計画的に、大規模改修に合わせて全面的に改修を進めていけると良い。

藤澤教育次長

全体的には3分の2ほどの洋式化が済んでいるが、棟や建物によっては改修が困
難な場合もあるので、そうした面も含めて進めていかなければならない。

委 員 将来的には全て洋式化となるのか。

藤澤教育次長

洋式は、和式よりも広さが必要となるため、和式の数全てを洋式化するというの
は、スペースの確保上、難しい。また、洋式の便座に座りたくないという子もい
るため、和式を全てなくすというわけにはいかないと考えている。

委員 少人数であっても、和式があるからこそトイレに行けている子がいる。

委員 洋式のトイレが1つもない学校はあるのか。

北島総務課長

そういった学校はない。

丸山教育長

体育館については、まだない所もある。

藤澤教育次長

別の棟や階に行かなければならないという状況をなくすことを目指していきたい。

委員 学校に多目的トイレはあるのか。

北島総務課長

ほとんどの学校に1つは設置されている。

藤澤教育次長

改修する際に必ず1つは確保するようにしている。

委員 トイレについて、小・中学校ではジェンダーに関する話はまだないか。

勝野教育次長

小学校2年生でそうしたことを表明している親子もいる。その子は職員用トイレを利用している。

委員 各棟に整備しようとする、スペースや経費の面でも難しい部分があるだろう。

丸山教育長

子どもの人数や学校施設の老朽化、ジェンダーなど、総合的に見てバランスを取りながら進めていけると良い。

委員 今、体育館の湿度や気温が高いと使用できない状況だと思うが、そのような場合、体育の授業はどうしているのか。

勝野教育次長

体育の授業の取りやめ、教室での体育の授業、別の授業との入れ替え等を行っている。1、2時間目（10時）までは何とか体育館の使用ができるため、できるだけ朝のうちにやっている。また、この時期の小学校の単元はマット運動なので、エアコンが設置されている教室へマットを運び行う学校、暑いうちは教室でできる保健を行い、涼しくなったら運動をする学校等、各校工夫して授業を進めている。

委員 気温や湿度の決まりはあるのか。

勝野教育次長

国が示している基準があり、市教育委員会から毎朝、全学校に連絡をしている。各校の体育館に基準を掲示している。計測器具を持ち運びできるので、それを見ながら判断している。

委員 今年体育館が使えない日が多く、学校の先生方も困っているという話を聞いた。

委員 柔軟なカリキュラム編成をしていかないとならない。

委員 ある小学校では、昇降口に「2時間目休み 警報」などと、注意書きが貼られていた。どの学校でも行っているものか。

勝野教育次長

学校の工夫である。子どものタブレットに絵を表示させ、使用の可否を知らせている学校もある。

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤澤教育次長が説明した。

- ・補正額の内訳として、食材費価格高騰による公費負担追加分であり、1食当たり15円の追加をしたもの
- ・3 債務負担行為補正（変更）については、入札不調で工事開始が遅れたことにより、工期が令和7年度完了となった。併せて共通費積算基準の見直しがあったこと、電気・機械設備工事も令和7年度まで行うこと、債務負担行為の期間を令和6年度から令和7年度までに変更したことなどから増額となっている。

報告3号「長野市立学校設置条例の一部を改正する条例及び長野市と小川村との間における教育事務の委託について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

前島教育次長副任兼学校教育課長が説明した。

委員 子どもが通いやすく学びやすい環境のために、行政の枠を越えて育ちを考えていくことが大事。

丸山教育長

県内で同様に委託を行っているところはあるか。

前島教育次長副任兼学校教育課長

平谷村が阿智村へ、大滝村が木曾町へ委託している例もあるようである。

報告4号「長野市第二学校給食センター調理業務等委託事業者の選定について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

山口保健給食課長が説明した。

- ・今年度が5年間の委託期間の最終年度となるため、来年度からの委託事業者を今年度中に決定するもの
- ・金額面のほか、経営面、衛生管理、市外での大規模給食施設の受託実績等を総合的に判断し、事業者からの企画・提案を聞いてのプロポーザル方式にて選定を行う。

委員 現在の委託事業者は市外の事業者であったか。

山口保健給食課長

そのとおりである。

委員 ニュースに取り上げられた、突然食事提供を停止してしまった事業者の例もあり、5年間における経営状態の健全性も見なければならぬ。その点は判断できるか。

山口保健給食課長

5年先までというのは、やはり難しい部分もあるが、様々な資料をご提示いただきながら、判断をしていきたい。

委員 資料として、バランスシートなども出してもらおうか。

山口保健給食課長

どの資料を提出していただくかについても、選定委員会の中で決定していく。

委員 現在の委託事業者は、経営状態の心配が非常に少ないところを選んだということか。

山口保健給食課長

第二学校給食センターは、平成16年に民間への委託が始まった時から、ずっと同じ事業者である。

丸山教育長

ニュースで取り上げられている事業者は、食材費の高騰も原因の1つであったようだが、長野市は、食材費は別であるので、その点は大丈夫か。

山口保健給食課長

食材費、光熱水費は長野市が持つこととなっている。

報告5号「夏期成人式の実施状況について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

野池教育次長副任兼家庭・地域学びの課長が説明した。

- ・新型コロナウイルス感染症が第5類に引き下げられたこともあり、昨年度より参加者数の増加が見られた。

委員 対象者はどのように抽出されているのか。

野池教育次長副任兼家庭・地域学びの課長

案内送付時に、住民票のある方を対象としている。

委員 学生等で住民票を異動した方は対象に入っていないということか。

野池教育次長副任兼家庭・地域学びの課長

基本的にはそうだが、地区において確認できる方については、家族を通して連絡をしている。

委員 開催時期については、地区ごとに決めているのか。

野池教育次長副任兼家庭・地域学びの課長

そのとおりである。各地区が主体となり計画している。

委員 前年度より参加率が上がったということだが、新型コロナウイルス感染症流行前と比較するとどうか。

野池教育次長副任兼家庭・地域学びの課長

今、手元に過去のデータはないが、例年冬の成人式は7割、夏は6割ほどになっている。

丸山教育長

冬の方が規模は大きいか。

野池教育次長副任兼家庭・地域学びの課長

そのとおりである。

委員 地区の伝統も大事だが、長野市として、どうあったら良いのか、本来の趣旨にあったものを今後検討していく必要がある。

委員 地区ごとの開催で、学区ごとではないので、中には友人に会えない子もいる。長野市全体での開催を考えることも必要ではないかと思う。

委員 地区ごとと長野市全体のものと2回行っても良いかもしれない。

委員 長野市で参加者から実行委員を募集し、自分たちで企画していくのも良い。

委員 名称は「成人式」なのか、「二十歳を祝う会」なのか。

野池教育次長副任兼家庭・地域学びの課長

名称についても各地区で定めており、今年の夏に開催されたものでは、大豆島地区と芋井地区が「二十歳を祝う会」、その他地区が「成人式」としている。成人が18歳となったが、長野市では20歳で行っている。

委員 18歳のこの時期は、大学受験等を控えているということもある。

<その他>

○教育委員会の主催、共催及び後援事業について（北島総務課長）
主催事業 0 件、共催事業 1 件、後援事業 36 件（賞状交付 3 件）

○信州学び円卓会議について（近藤教育長職務代理）

- ・県知事が呼び掛けた会議であり、知事と県民との対話会議の中で、一番の関心事として教育問題が挙げられたことから、教育について構成員で考えるというものであった。

次回以降の日程確認（北島総務課長）

10月定例会	10月5日（木）午後3時	教育委員会室
11月定例会	11月1日（水）午後3時	教育委員会室

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員